

グラビア	地域を支える人 上瀧孝幸さん・佐賀県	1
発掘！地域の希望のタネ	山口県長門市 〈長門おもちゃ美術館〉	5
給食のじかん	〈皿鉢料理〉高知市 黒岩千賀	6
特集解題	野生動物と暮らす最前線	8
焦点	北海道地震によるブラックアウトが示したもの 田中 良	10

特集 野生動物と暮らす最前線

	野生動物による農業被害拡大の背景にあるもの	高槻成紀	16
インタビュー	鳥獣から田畑を守るための自治体の役割	九鬼康彰	25
	野生鳥獣対策を永続的に行うために ～捕獲従事者と対策予算の確保を～長野県小諸市	竹下 毅	33
	ジビエ活用と狩猟の魅力で地域活性化 ～岐阜県郡上市	興膳健太	40
	都市部に出没するハクビシン	山田一孝	46

地域の声を届けたい	●増加する児童虐待に対応する必要性	岸まきこ	52
各県自治研活動レポート	住民福祉の充実をめざして ～岐阜県地方自治研究センターの取り組み	大矢 浩	54
書評	金井利之編著 『縮減社会の合意形成』	金井利之	56

連載	『月刊自治研』を読む〈第三季〉 ●座談会 『月刊自治研』と八〇年代	高木郁朗+辻道雅宣 進行●篠田 徹	57
----	--------------------------------------	----------------------	----

	自治研センターの機関誌案内	65
	『月刊自治研』2018年総索引	66
	次号予告・編集部から	72

野生動物と暮らす最前線

野生動物との共生といえは聞こえがいいが、人と野生動物が接する現場ではさまざまなせめぎあいが続いている。農山村や都市において人と自治体はどのように野生動物と向き合っていくのか。



野生動物による農業被害拡大の背景にあるもの

シカなどの一部の野生動物が増えている。しかし、増加する動物の生物学的特徴が変化しただけではない。大きく変化しているのは野生動物を取り巻く環境である。(本誌一六頁)

鳥獣から田畑を守るための自治体の役割

人手不足で細などの物資の補給を切れ目なく行うことが精いっぱいという自治体も少なくない。しかし、自治体に求められるのは、五～一〇年を見据えた獣害対策である。(本誌二五頁)



長野県小諸市 ● 野生鳥獣対策を永続的に行うために

専門の人材を確保し野生動物の捕獲数を増やしても、同時に鳥獣対策費用も増やしてしまう。鳥獣対策の体制を拡充して成果をあげつつ、その費用もまかなう方策とは。(本誌三三頁)



岐阜県郡上市 ● ジビエ活用と狩猟の魅力で地域活性化

自然の豊かさにひかれて郡上市に移住した青年冬の仕事づくりとして仲間と取り組んだ狩猟が、地域を飛び出し全国の人とつながって大きなうねりをつくりだしている。(本誌四〇頁)



都市部に出没するハクビシン

なぜ大都会で野生動物との遭遇が増えているのか。その生態から都市部で増加してきた動物たちとどのように付き合っていけばいいのか。(本誌四八頁)